

総括

■ 機能種別

主たる機能種別「精神科病院」及び副機能種別「慢性期病院」を適用して審査を実施した。

■ 認定の種別

書面審査および5月30日～5月31日に実施した訪問審査の結果、以下のとおりとなりました。

機能種別	精神科病院	認定
機能種別	慢性期病院（副）	認定

■ 改善要望事項

- ・機能種別 精神科病院
該当する項目はありません。
- ・機能種別 慢性期病院（副）
該当する項目はありません。

1. 病院の特色

貴院は長年、地域の精神科医療を担っており、近年は病院の新築も行った。また、大学の協力を得て内科病棟も設け、精神科患者の身体的な治療も可能な、精神科医療と一般・療養医療を両立する病院組織となっている。

精神科としての、県内での貢献では、南部の基幹病院として輪番病院を担っている。精神科病床を急性期治療病棟に変更して、精神科救急病棟まで移行する準備が行われている。また、内科病棟では療養病棟と緩和ケア病棟、透析センターを運営し、精神科における透析患者については県内をはじめ、他県からも受け入れている。地域の検診センター、精神科の在宅としては訪問看護、デイケア、デイナイトケアも行っている。

今回の審査でも、病院組織の継続的な改善に取り組まれている様子が伺えた。院長を中心に幹部職員のリーダーシップのもと、今後とも発展されることを期待したい。

2. 理念達成に向けた組織運営

理念・基本方針は明文化され、入院案内をはじめホームページ等で周知されている。院長を中心に職員の確保と質の向上に向けて環境整備を行い、組織運営を行っている。意思決定会議により病院運営が行われている。年次計画は各部門で品質目標が掲げられ、定期的に評価されている。事業継続計画については今後期待したい。情報管理はオーダリングシステムと院内LANが運用されている。文書は規程に

基づき管理され、改訂履歴もあり適切である。

人事・労務管理では、人事担当により求人活動が行われ、人材確保にも努力されている。各種規程は周知されており、労働安全衛生委員会も整備されている。職員の感染対応、精神的なサポートについての体制もある。職員の就業支援は奨学金制度もあり、院内保育所や学童保育など、働きやすい職場体制が整備されている。教育・研修は年間計画が立てられ、図書の整備も行われているが、病院組織としての入職時の研修や新人研修について、充実を期待したい。規程に基づき、職員の能力評価・開発が行われ、評価チェックフローも整備されており、教育・研修のプログラムも整備されている。

3. 患者中心の医療

患者の権利についての病院方針が明文化され、周知に取り組まれている。説明と同意および記録は適切に行われている。書面を使用して、患者にとってわかりやすいように説明されている。診療情報の共有では、精神保健福祉士と臨床心理士が連携して、患者が分かりやすいパンフレットの利用もみられる。地域連携室に精神保健福祉士が配置され患者・家族からの相談対応を行っている。患者支援は、チームケア会議等で取り組まれている。

個人情報保護についての手順、研修体制が整備されている。患者の生活上でのプライバシー保護についてはおおむね適切である。臨床における診療機能に固有の倫理的課題についての、方針・取り組みの整備について検討を期待したい。また、職員を対象とした研修の定期的な実施を期待したい。

売店や喫茶店が整備されて入院生活や情報収集が確保されている。院内はバリアフリーで、必要な備品や車椅子は確保されている。また、診療やケアに必要なスペースは確保され院内も整理整頓されている。保護室の環境も整備されている。受動喫煙防止については患者、職員とも取り組まれており、成果も挙がっている。

4. 医療の質

意見箱が院内に設置されており、意見については組織的に検討され患者・家族にフィードバックされている。病棟での多職種カンファレンスを柱としての症例検討が実施されているが、困難症例などの合同カンファレンスの検討体制を期待したい。また、クリニカル・パスの活用も望みたい。病院機能評価および ISO の受審によって、医療サービス向上に取り組まれている。

診療・ケアの管理・責任体制はスタッフステーションに明記されており、主治医不在の対応も出来ている。診療記録の記載はおおむね適切である。多職種が協働し、合同カンファレンスにて症例検討が行われている。

5. 医療安全

医療安全委員会が機能し、全体研修会も定期的に行われている。アクシデントレポートは暴力・暴言に関するものとそれ以外の物に分けられて、それぞれ収集・

分析がなされており、再発防止に向け対応されている。誤認防止には複数職員によるダブルチェックが行われ、協力が難しい患者については認識ネームバンドが使用されている。指示出し・指示受けは手順に沿って行われている。

ハイリスク薬・劇薬は良好に管理されている。入院時から転倒・転落のリスクアセスメントが実施されており、リスク管理も適切に行われている。医療機器は医療機器安全管理者のもと、適切に管理されている。定期点検・研修も確実に実施されている。救急カートは各病棟に配備されており、点検・整備も適切に行われている。患者急変時の対応は緊急コールが設定され、定期的な研修が実施されているが、今後は緊急時訓練について取り組みを期待したい。

6. 医療関連感染制御

ICT 活動を含め、診療機能に見合った医療関連感染制御の体制・手順が整備されている。地域の基幹的な総合病院との合同カンファレンスなど、地域連携への取り組みも評価される。医療関連感染制御については、院内感染対策委員会が中心で、組織横断的に活動し、定期的なラウンドにて観察・管理が行われている。

感染防止マニュアルに基づき各部署へ、手指衛生の徹底・個人防護用具の着用が周知されているが、今後さらに周知を強化されるとよい。看護部の職員は簡易手指消毒キットを個人で携帯している。抗菌薬の使用については起炎菌の把握、感受性パターンの分析の徹底を期待したい。

7. 地域への情報発信と連携

地域への情報発信はホームページを中心に、診療内容や医療サービスの広報を行っている。また、広報誌を発行し行政機関や市内の医療機関に発信している。地域の医療機能や医療ニーズは社会資源一覧、こころの健康センターのガイドブック等を利用して、連携を図っている。認知症疾患医療センターや認知症初期集中支援チームに取り組み、地域医療機関や行政機関と連携を図っている。また、紹介・逆紹介は受付、地域連携室が担当して確実に行われている。

地域に向けての教育・啓発活動は「こころの健康教室」を、時期に合った内容で精神科医師や臨床心理士が講師となって開催している。また、認知症疾患医療センターの研修会にも多くの行政機関や地域の医療機関等が参加している。

8. チーム医療による診療・ケアの実践

受診に必要な情報が案内されており、受付から診察、会計の手続きは適切で、外来診療体制・手順もあり、診療機能も患者の緊急時の対応も整備されている。診断的検査は安全に配慮されて実施され、入院種別の判定・手続きも適切に実施されている。同意の確認や判定の見直しは良好であるが、長期慢性期の医療保護入院患者に対する定期的な見直しについて、検討を期待したい。医療観察法による鑑定入院については、治療プログラムの評価・検討手順の整備を期待したい。多職種カンファレンスにて入院時の診療計画が検討され、定期的な見直しもあるが、入院時の精

神保健福祉士・管理栄養士・作業療法士によるアセスメントの徹底と早期からの介入を期待したい。精神保健福祉士は入院から退院時まで相談に対応しており、多職種協働のチーム医療が行われている。

入院時は精神保健福祉士が病棟の特殊性をわかりやすく説明している。医師の病棟業務は良好に実施されている。看護手順・基準が整備され病棟ごとの業務マニュアルも整備されている。安全な投薬手順が整備されているが、薬剤師による服薬指導・薬歴管理について取り組みを期待したい。抗精神薬の処方内容についての医師・薬剤師による組織的な検討も望みたい。輸血療法は適切に実施され、褥瘡は入院時のリスクアセスメント・褥瘡チームラウンドの手順も整備されており、褥瘡予防に努めている。管理栄養士は定期的にミールラウンドを行い、患者個々の栄養状態の把握に努めている。

精神科リハビリテーションとして集団プログラムでの精神科作業療法、SST が実施されている。プログラム適応基準に基づいての計画・訓練が期待される。入院早期よりの個別作業療法への取り組みを望みたい。慢性期リハビリテーションでは、評価および計画の見直しの間隔について検討されたい。理学療法士による ADL 訓練は良好に実施されている。隔離・身体拘束は方針・手順が整備され、定期的な病棟カンファレンスの開催・行動制限の最小化の取り組みなどが適切に行われている。ターミナルステージの判定は患者・家族の意向を尊重したケアを提供する体制はある。

医療療養における外来から入院に至る診察や検査の対応は確立しており、記録や患者・家族からの相談も適切である。入院中の看護体制も適切であるが、専門性を活かした役割分担を組織的に検討することを期待したい。また、慢性期医療としての終末期の対応も適切である。

9. 良質な医療を構成する機能

薬剤部門の業務手順は明文化されているが、処方鑑査の調剤前での実施を徹底するとともに、調剤鑑査を含め鑑査で見出された過誤の収集分析を、調剤の質向上につなげることを期待したい。また、医薬品集において、副作用・禁忌などの情報提供を望みたい。臨床検査部門、画像診断部門は診療機能に見合って整備されている。

栄養管理機能は食事の安全性は確保されており、衛生管理も適切である。チームカンファレンスで、患者の食事の入院中や退院後の評価・改善の取り組みもある。リハビリテーションとして、精神科作業療法・理学療法の実施体制が整備されている。嚥下訓練にも取り組んでいるが、言語聴覚士の配置による、質の一層の向上を期待したい。診療情報管理機能はおおむね適切である。院内で使用する全ての医療機器は適切に中央管理されている。日常点検・定期点検・定期メンテナンスに関する手順書が整備・管理されて、医療機器の標準化に向けた検討も行われている。中央滅菌材料室が整備されており、院内の医療器材の洗浄・滅菌が適切に実施されている。

内視鏡検査での病理診断が、診療機能に見合って実施されている。所見・プレパ
ラートの管理手順については、一層の確実化を期待したい。輸血用血液の管理が、
薬剤部門・検査部門に分かれているので、担当部分の明確化を望みたい。地域精神
科救急については診療機能に見合った取り組みと実績が認められる。

10. 組織・施設の管理

経営管理の予算から会計監査までのプロセスは適切であり、経営状況も把握され
ている。医事業務の収納業務については受付、会計の自動化やレセプトに関する定
期的な会議も開催されて検討されている。業務委託では購買先リストにより委託業
者が管理されており、業務の質や教育体制、対応体制も確立している。施設・設備
の日常点検は職員が行い、保守は業務委託で実施されており、医療機器等は年間点
検表にて管理されている。院内の清掃も行き届いている。廃棄物の処理も適切であ
る。物品は部門ごとに購買先リストが作成されて管理され、在庫管理も適切であ
る。

災害時の対応は大規模から火災まで対応体制が明確であり、災害地への DPAT 活
動にも参加している。また、備蓄品も保管されている。保安体制は日中警備員が配
置され、夜間は男性職員にて対応する仕組みである。医療事故発生時について、委
員会の速やかな対応や、原因究明や再発防止の検討の場が整備されている。

11. 臨床研修、学生実習

医師の研修は初期研修の受け入れを行っている。学生実習は看護学生や作業療法
士学生の受け入れを行っている。医療安全や感染制御の教育・対応も、学校と連携
して行われている。

1 患者中心の医療の推進

評価判定結果

1.1	患者の意思を尊重した医療	
1.1.1	患者の権利を明確にし、権利の擁護に努めている	B
1.1.2	患者が理解できるような説明を行い、同意を得ている	A
1.1.3	患者と診療情報を共有し、医療への患者参加を促進している	A
1.1.4	患者支援体制を整備し、患者との対話を促進している	A
1.1.5	患者の個人情報・プライバシーを適切に保護している	B
1.1.6	臨床における倫理的課題について病院の方針を決定している	B
1.2	地域への情報発信と連携	
1.2.1	必要な情報を地域等へわかりやすく発信している	A
1.2.2	地域の医療機能・医療ニーズを把握し、他の医療関連施設等と適切に連携している	A
1.2.3	地域に向けて医療に関する教育・啓発活動を行っている	A
1.3	患者の安全確保に向けた取り組み	
1.3.1	安全確保に向けた体制が確立している	A
1.3.2	安全確保に向けた情報収集と検討を行っている	A
1.4	医療関連感染制御に向けた取り組み	
1.4.1	医療関連感染制御に向けた体制が確立している	A
1.4.2	医療関連感染制御に向けた情報収集と検討を行っている	A
1.5	継続的質改善のための取り組み	
1.5.1	患者・家族の意見を聞き、質改善に活用している	A
1.5.2	診療の質の向上に向けた活動に取り組んでいる	B

1.5.3	医療サービスの質改善に継続的に取り組んでいる	A
1.5.4	倫理・安全面などに配慮しながら、新たな診療・治療方法や技術を導入している	B
1.6	療養環境の整備と利便性	
1.6.1	患者・面会者の利便性・快適性に配慮している	A
1.6.2	高齢者・障害者に配慮した施設・設備となっている	A
1.6.3	療養環境を整備している	A
1.6.4	受動喫煙を防止している	A

2 良質な医療の実践 1

評価判定結果

2.1	診療・ケアにおける質と安全の確保	
2.1.1	診療・ケアの管理・責任体制が明確である	A
2.1.2	診療記録を適切に記載している	B
2.1.3	患者・部位・検体などの誤認防止対策を実践している	A
2.1.4	情報伝達エラー防止対策を実践している	B
2.1.5	薬剤の安全な使用に向けた対策を実践している	A
2.1.6	転倒・転落防止対策を実践している	A
2.1.7	医療機器を安全に使用している	A
2.1.8	患者等の急変時に適切に対応している	B
2.1.9	医療関連感染を制御するための活動を実践している	A
2.1.10	抗菌薬を適正に使用している	B
2.1.11	患者・家族の倫理的課題等を把握し、誠実に対応している	A
2.1.12	多職種が協働して患者の診療・ケアを行っている	A
2.2	チーム医療による診療・ケアの実践	
2.2.1	来院した患者が円滑に診察を受けることができる	A
2.2.2	外来診療を適切に行っている	A
2.2.3	診断的検査を確実・安全に実施している	A
2.2.4	任意入院の管理を適切に行っている	A
2.2.5	医療保護入院の管理を適切に行っている	A
2.2.6	措置入院の管理を適切に行っている	A
2.2.7	医療観察法による入院の管理を適切に行っている	B

2.2.8	診断・評価を適切に行い、診療計画を作成している	B
2.2.9	患者・家族からの医療相談に適切に対応している	A
2.2.10	患者が円滑に入院できる	A
2.2.11	入院中の処遇（通信・面会、任意入院者の開放処遇の制限）に適切に対応している	A
2.2.12	医師は病棟業務を適切に行っている	A
2.2.13	看護師は病棟業務を適切に行っている	A
2.2.14	投薬・注射を確実・安全に実施している	B
2.2.15	輸血・血液製剤投与を確実・安全に実施している	A
2.2.16	電気けいれん療法（ECT 治療）を適切に行っている	NA
2.2.17	褥瘡の予防・治療を適切に行っている	A
2.2.18	栄養管理と食事指導を適切に行っている	A
2.2.19	症状などの緩和を適切に行っている	A
2.2.20	急性期（入院初期～回復期）のリハビリテーションを適切に行っている	B
2.2.21	慢性期のリハビリテーションを適切に行っている	B
2.2.22	隔離を適切に行っている	A
2.2.23	身体拘束を適切に行っている	B
2.2.24	患者・家族への退院支援を適切に行っている	A
2.2.25	必要な患者に継続した診療・ケアを実施している	A
2.2.26	ターミナルステージへの対応を適切に行っている	A

3 良質な医療の実践 2

評価判定結果

3.1	良質な医療を構成する機能 1	
3.1.1	薬剤管理機能を適切に発揮している	B
3.1.2	臨床検査機能を適切に発揮している	A
3.1.3	画像診断機能を適切に発揮している	A
3.1.4	栄養管理機能を適切に発揮している	A
3.1.5	リハビリテーション機能を適切に発揮している	B
3.1.6	診療情報管理機能を適切に発揮している	B
3.1.7	医療機器管理機能を適切に発揮している	A
3.1.8	洗浄・滅菌機能を適切に発揮している	A
3.2	良質な医療を構成する機能 2	
3.2.1	病理診断機能を適切に発揮している	A
3.2.2	放射線治療機能を適切に発揮している	NA
3.2.3	輸血・血液管理機能を適切に発揮している	B
3.2.4	手術・麻酔機能を適切に発揮している	NA
3.2.5	集中治療機能を適切に発揮している	NA
3.2.6	救急医療機能を適切に発揮している	A

4 理念達成に向けた組織運営

評価判定結果

4.1	病院組織の運営と管理者・幹部のリーダーシップ	
4.1.1	理念・基本方針を明確にしている	A
4.1.2	病院管理者・幹部は病院運営にリーダーシップを発揮している	A
4.1.3	効果的・計画的な組織運営を行っている	B
4.1.4	情報管理に関する方針を明確にし、有効に活用している	A
4.1.5	文書を一元的に管理する仕組みがある	A
4.2	人事・労務管理	
4.2.1	役割・機能に見合った人材を確保している	A
4.2.2	人事・労務管理を適切に行っている	A
4.2.3	職員の安全衛生管理を適切に行っている	B
4.2.4	職員にとって魅力ある職場となるよう努めている	A
4.3	教育・研修	
4.3.1	職員への教育・研修を適切に行っている	B
4.3.2	職員の能力評価・能力開発を適切に行っている	A
4.3.3	学生実習等を適切に行っている	A
4.4	経営管理	
4.4.1	財務・経営管理を適切に行っている	A
4.4.2	医事業務を適切に行っている	A
4.4.3	効果的な業務委託を行っている	A

4.5	施設・設備管理	
4.5.1	施設・設備を適切に管理している	A
4.5.2	物品管理を適切に行っている	A
4.6	病院の危機管理	
4.6.1	災害時の対応を適切に行っている	A
4.6.2	保安業務を適切に行っている	A
4.6.3	医療事故等に適切に対応している	A

機能種別：慢性期病院（副）

2 良質な医療の実践 1

評価判定結果

2.2	チーム医療による診療・ケアの実践	
2.2.1	来院した患者が円滑に診察を受けることができる	A
2.2.2	外来診療を適切に行っている	A
2.2.3	診断的検査を確実・安全に実施している	A
2.2.4	入院の決定を適切に行っている	B
2.2.5	診断・評価を適切に行い、診療計画を作成している	A
2.2.6	診療計画と連携したケア計画を作成している	A
2.2.7	患者・家族からの医療相談に適切に対応している	A
2.2.8	患者が円滑に入院できる	A
2.2.9	医師は病棟業務を適切に行っている	A
2.2.10	看護・介護職は病棟業務を適切に行っている	B
2.2.11	患者主体の診療・ケアを心身両面から適切に行っている	A
2.2.12	投薬・注射を確実・安全に実施している	B
2.2.13	輸血・血液製剤投与を確実・安全に実施している	A
2.2.14	重症患者の管理を適切に行っている	A
2.2.15	褥瘡の予防・治療を適切に行っている	A
2.2.16	栄養管理と食事指導を適切に行っている	A
2.2.17	症状などの緩和を適切に行っている	A
2.2.18	慢性期のリハビリテーション・ケアを適切に行っている	A
2.2.19	療養生活の活性化を図り、自立支援に向けて取り組んでいる	A
2.2.20	身体抑制を回避・軽減するための努力を行っている	B

2.2.21	患者・家族への退院支援を適切に行っている	A
2.2.22	必要な患者に継続した診療・ケアを実施している	A
2.2.23	ターミナルステージへの対応を適切に行っている	A

年間データ取得期間： 2017 年 1 月 1 日 ～ 2017 年 12 月 31 日
 時点データ取得日： 2018 年 2 月 1 日

I 病院の基本的概要

I-1 病院施設

I-1-1 病院名： 松阪厚生病院

I-1-2 機能種別： 精神科病院、慢性期病院(副機能)

I-1-3 開設者： 個人

I-1-4 所在地： 三重県松阪市久保町1927-2

I-1-5 病床数

	許可病床数	稼働病床数	増減数(3年前から)	病床利用率(%)	平均在院日数(日)
一般病床	75	75	+0	92.3	63.8
療養病床	115	115	+0	93.3	572.5
医療保険適用	115	115	+0	93.3	572.5
介護保険適用			+0	93.3	
精神病床	590	590	+0	98.95	364.4
結核病床			+0		
感染症病床			+0		
総数	780	780	+0		

I-1-6 特殊病床・診療設備

	稼働病床数	3年前からの増減数
救急専用病床		
集中治療管理室 (ICU)		
冠状動脈疾患集中治療管理室 (CCU)		
ハイケアユニット (HCU)		
脳卒中ケアユニット (SCU)		
新生児集中治療管理室 (NICU)		
周産期集中治療管理室 (MFICU)		
放射線病室		
無菌病室		
人工透析		
小児入院医療管理料病床		
回復期リハビリテーション病床		
地域包括ケア病床		
特殊疾患入院医療管理料病床		
特殊疾患病床		
緩和ケア病床	20	+0
精神科隔離室		
精神科救急入院病床		
精神科急性期治療病床		
精神療養病床	240	+28
認知症治療病床	60	+0

I-1-7 病院の役割・機能等

I-1-8 臨床研修

I-1-8-1 臨床研修病院の区分

医科 ☐ 1) 基幹型 ☒ 2) 協力型 ☐ 3) 協力施設 ☐ 4) 非該当
 歯科 ☐ 1) 単独型 ☐ 2) 管理型 ☐ 3) 協力型 ☐ 4) 連携型 ☐ 5) 研修協力施設
☒ 非該当

I-1-8-2 研修医の状況

研修医有無 ☒ 1) いる 医科 1年目： 2 人 2年目： 0 人 歯科： 0 人
☐ 2) いない

I-1-9 コンピュータシステムの利用状況

電子カルテ ☐ 1) あり ☒ 2) なし 院内LAN ☒ 1) あり ☐ 2) なし
 オーダリングシステム ☒ 1) あり ☐ 2) なし PACS ☒ 1) あり ☐ 2) なし

I-2 診療科目・医師数および患者数

I-2-1 診療科別 医師数および患者数・平均在院日数

[illegible]

I-2-2 年度推移

2-2 年度推移	実績値			対 前年比%	
	昨年度	2年前	3年前	昨年度	2年前
年度(西暦)	2017	2016	2015	2017	2016
1日あたり外来患者数	271.70	293.71	288.51	92.51	101.80
1日あたり外来初診患者数	9.43	9.22	8.59	102.28	107.33
新患率	3.47	3.14	2.98		
1日あたり入院患者数	768.15	774.05	775.04	99.24	99.87
1日あたり新入院患者数	2.38	2.60	2.51	91.54	103.59